

旭区

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第6号

令和6年12月発行

「ごみ減量フェスティバル ガレージセール・イン・OSAKA TOWN」が開催、大盛況のうちに終了しました！

10月12日(土)に大阪城公園、太陽の広場で「ごみ減量フェスティバル ガレージセール・イン・OSAKA TOWN」が開催されました。大阪市内各区から20店ずつ、合計480店の出店がありました。

当日は天候にも恵まれたこともあって、来場者は1万人を超え、会場に訪れたみなさまには、楽しみながらごみ減量・3Rの重要性を認識いただけたと感じています。

各区のごみゼロリーダーのみなさまには、お忙しい中、当日の運営や警備にご協力をいただき、ありがとうございました。



各区のごみゼロリーダーの皆さま



会場の様子

みんなでつなげるペットボトル循環プロジェクトについて

みんなでつなげるペットボトル循環プロジェクト（新たなペットボトル回収・リサイクルシステム）とは、現在、資源ごみとして回収している家庭から排出されるペットボトルを、本取組みを実施していただく地域コミュニティ（地域活動協議会等）と参画事業者が連携協働して回収するものです。この取組みでは、分別に対する意識をより高めていくことで、さらなるごみの減量・リサイクルを推進します。

また、コミュニティビジネスの要素を取り入れることで、自律的な地域運営へ寄与し、活力ある地域社会づくりに貢献します。

さらに、分別の徹底により、質の高いペットボトルを回収することで、国内におけるボトルからボトルを作るといったマテリアルリサイクルを促進し、プラスチックの資源循環を推進します。

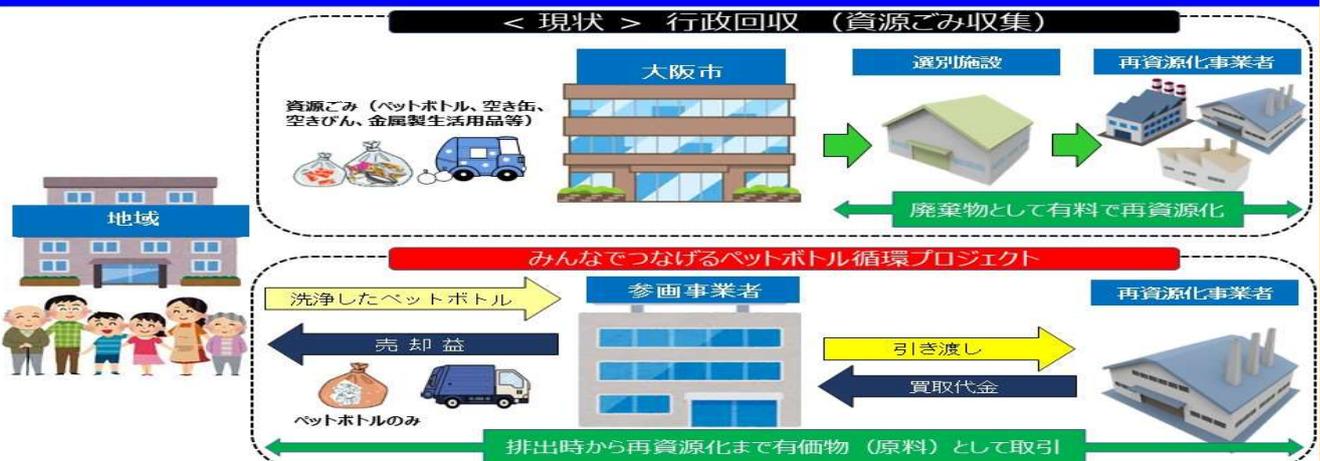
大阪市内の実施地域は160地域（令和6年12月現在）となっており、旭区では、4地域が実施いただいております。

【旭区実施団体】

- ・古市地域：令和4年10月より
- ・清水地域：令和5年2月より
- ・生江地域：令和5年11月より
- ・太子橋地域：令和6年2月より

実施いただいている地域の方につきましては、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。また、本取組みに関する地域での説明会等を行っていますので、実施されていない地域でご興味のある方は、お気軽に当センターまでお問い合わせください。

みんなでつなげるペットボトル循環プロジェクトにおけるリサイクルの流れ



※ペットボトルは、古紙・衣類等と異なり、廃棄物処理法上における「専ら再生利用の目的となる廃棄物」とならず廃棄物に分類されますが、この取組みでは、事業者が経済合理性に基づいた適正な対価をもって、地域コミュニティと有償で売買契約を締結することを条件としていることから、ペットボトルを廃棄物ではなく「有価物」として取り扱います。（この取組は、全国に先駆けた回収・リサイクルシステムとなります。）